

<報道発表資料>

カテゴリー:お知らせ

令和8年1月16日

埼玉県四半期経営動向調査（令和7年10～12月期） の結果について

埼玉県では、県内中小企業2,200社を対象に四半期ごとに経営動向調査を実施しています。このほど、令和7年10～12月期（調査日：令和7年12月1日時点）の調査結果を取りまとめました。

今回は、景況感等に関する定例の調査に加えて、「SDGsの認知・取組状況」及び「事業継続計画（BCP）の策定」についても調査しました。

● 調査結果のポイント

- 県内中小企業の景況感
「県内中小企業の景況感は、持ち直しの動きがみられる。」「先行きについては、改善の動きがみられる。」
- 景況感DI*は、▲37.3と、前期比で5.2ポイント増加し、2期連続で改善した。
* 調査対象企業に自社が属する業界の景況感を調査し、「好況である」と回答した企業割合から「不況である」と回答した企業割合を差し引いた指標。
- 業種別では、製造業、非製造業ともに2期連続で改善した。
- 製造業では「電気機械器具」「食料品製造」等の10業種が改善し、「プラスチック製品」及び「化学工業」の2業種が悪化した。
非製造業では「不動産業」「サービス業」等の4業種が改善し、「建設業」「卸売・小売業」等の3業種は悪化した。
- 売上げDI及び資金繰りDIは2期ぶりに改善、採算DIは3期連続改善した。
また、設備投資実施率は3期連続増加した。
- 来期（令和8年1～3月期）の景況感の先行きDIは、▲18.7と、前期比で0.1ポイント減少し、2期ぶりに悪化した。

<景況感DIの推移>

	当期DI (R7.10-12)	前期比 (R7.7-9)	前年同期比 (R6.10-12)	来期見通しDI (R8.1-3の見通し)	前期比[前回調査] (R7.10-12の見通し)
全 体	▲37.3	+5.2	+0.7	▲18.7	▲0.1
製 造 業	▲37.8	+10.5	+6.1	▲20.0	▲0.4
非製造業	▲36.8	+1.3	▲3.3	▲17.7	+0.1

◆調査の概要◆

- ・調査方法：書面によるアンケート調査、業界団体及び個別企業へのヒアリング調査
- ・調査対象期間：令和7年10～12月期（調査日：令和7年12月1日時点）
- ・調査対象業種及び回答数

	対象業種	対象企業数	回答数	回答率
アンケート調査	製造業	企業 960	企業 557	% 58.0
	非製造業	1,240	711	57.3
	計	2,200	1,268	57.6
ヒアリング調査	製造業	団体・企業 29		
	建設業	3		
	小売業	11		
	飲食店	1		
	情報サービス業	3		
	運輸業	1		
	サービス業	2		
	計	50		

調査結果については、以下のホームページ（埼玉県四半期経営動向調査のページ）を御覧ください。

<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0801/doukou.html>